



PTA宇都宮

第90号

発行／宇都宮市PTA連合会 福田 治久

宇都宮市天神1-1-24

宇都宮市教育センター内

TEL・FAX 632-7856

編集／市P連新聞編集委員会

印刷／(株)松井ビ・テ・オ・印刷





子ども主体で見直すPTA活動

宇都宮市 P T A 連合会 会長 福田 治久

令和6年度も引き続き、宇都宮市PTA連合会の会長を務めさせていただくことになりました福田治久でございます。本年度も、子どもたちの屈託のない笑顔とよりよい成長を求めた活動を展開していくと同時に、子どもたちを守っていきたくと考えております。

ここ数年PTAを取り巻く環境に大きな変化が出てきています。時代の流れに合わせ、PTA活動のスリム化にむけた事業内容の取捨選択をしていく必要性を感じています。

単に活動を減らしたり、無くなりという傾向が全国的に見られますが、活動を見直す際は自分本意にならず、子どもたちを置き去りにしない組織運営をしなければいけないと思います。

PTAの活動の一例として、登下校の見守りがあります。この活

動を警備会社などに委託するという考え方がありますが、親や地域が子どもたちの安全な登下校を見守るという身近な大人の姿勢をみて子どもたちは育っていくのではないのでしょうか。

宇都宮の各単位PTAの皆様は、日々子どもたちの笑顔と成長を願って、経験と成長の場を提供するなど努力を重ねられています。市PTA連合会としても活動内容の見直しを進めております。各単位PTAにおかれましては、皆様

が子どもたちに必要だ、良いことだということは自信をもって推し進めてください。これからも、子どもたちの安全安心を願い、また単位PTAとしつかりと手を携えて共に考え支え合う市P連でありたいと考えています。ご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

令和6年度定期総会

5月23日、令和6年度定期総会が宇都宮市文化会館にて行われました。市議会議長 馬上剛様、市教育委員会教育長 小堀茂雄様よりお祝いのお言葉を頂戴いたしました。

市PTA連合会の福田治久会長からお話とあいさつがありました。

議事では、本年度の活動方針案、事業計画案、予算案及び新役員案など、すべての議案について承認されました。

令和5年度ソフトボール大会、バレーボール大会、広報紙コンクール表彰式を行いました。また、長きにわたる当連合会を支え、退任する役員で、5年以上勤めた3名と、1年以上務めた役員33名の方にそれぞれ小堀教育長、福田会長から感謝状を贈呈し、無事閉会となりました。



令和6年度宇都宮市PTA連合会役員

専任理事	常任理事	副会長	会長
鈴木 裕	鈴木 裕	佐藤 要	福田 治久
小倉 健二	小倉 健二	中村 大介	西 小
引地 健二	引地 健二	飯沼 貞臣	山本 和紀
鮎澤 秀則	鮎澤 秀則	村瀬 広之	山本 和紀
旭野 好紀	旭野 好紀	飯沼 貞臣	山本 和紀
中島 崇	中島 崇	村瀬 広之	山本 和紀
福田 一也	福田 一也	飯沼 貞臣	山本 和紀
宮崎 正樹	宮崎 正樹	村瀬 広之	山本 和紀
佐藤 達也	佐藤 達也	飯沼 貞臣	山本 和紀
中澤 克典	中澤 克典	村瀬 広之	山本 和紀
吉井 大輔	吉井 大輔	飯沼 貞臣	山本 和紀
森田 康弘	森田 康弘	村瀬 広之	山本 和紀
室田 和宏	室田 和宏	飯沼 貞臣	山本 和紀
関 守康	関 守康	村瀬 広之	山本 和紀
阿部 茂治	阿部 茂治	飯沼 貞臣	山本 和紀
堀澤 順一	堀澤 順一	村瀬 広之	山本 和紀
小澤 孝子	小澤 孝子	飯沼 貞臣	山本 和紀
関 泰彦	関 泰彦	村瀬 広之	山本 和紀
後藤 亮	後藤 亮	飯沼 貞臣	山本 和紀
石塚 佳英	石塚 佳英	村瀬 広之	山本 和紀
篠原 一成	篠原 一成	飯沼 貞臣	山本 和紀
小川 史子	小川 史子	村瀬 広之	山本 和紀

集合!みんなの学校キャラクター

市内小中学校には、各校の特色を活かしたオリジナルキャラクターがたくさんいます。まずは前編!個性あふれるキャラクター達をご紹介します!



中央小学校
本気(青) ザウルス・根気(黄) ザウルス
元気(赤) ザウルス



西小学校
にしまるくん



築瀬小学校
たまっしー



西原小学校
オリジナルッキー



細谷小学校
ほそみん



峰小学校
みねっぴー



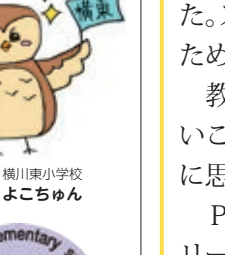
石井小学校
いしいこっこ



平石中央小学校
平央まい



平石北小学校
思いやり戦隊 ヒラキタレンジャー



清原東小学校
サンサン清東



横川西小学校
けやきッス



豊郷南小学校
みなみん



城山中央小学校
しろっぴー



篠井小学校
かさまっちゃん



姿川第一小学校
フジリン・フジリン

学校長・PTA会長研修会

8月5日(月)、ホテルニューイタヤにおいて、学校長・PTA会長研修会が開催されました。

フォーブスジャパン編集長 藤吉雅春様より「成長する人、しない人」と題するご講演をいただきました。

藤吉様は経済誌の編集長としてビジネスだけでなく、社会的に成功をおさめた著名人とお会いしています。彼らの共通点は、世の中の変化に翻弄(ほんろう)されない軸を持っている人だそうで、自分の人生をストーリー化し実行できる人ということでした。ストーリー化とは、自分のやりたいことを明確化し実現するための、ステップを考え、仲間と実行していくことだそうです。

教育においては子どもたちのやりたいことを聞き出し、やりたいことを見つけてやること。また、人間関係において、相手が誇りに思うことを褒めることが重要だと教えていただきました。

PTAにおいてもストーリーや目標が描ける活動を行うことが子どもたちのためになると確信した研修会となりました。

常任理事 森田 康弘





ひろく★つながる

私の新任は中学校。一年で幼稚園へ異動になり、現在は小学校勤務。公立の幼稚園・小学校・中学校で勤務できたことは私の自慢です。

幼稚園で担任をしていた時の「嬉しい経験」を紹介いたします。幼稚園は遊びが学びです。日々の生活の中で頭と体を使って目いっぱい遊びます。そうできるように環境を整え、一緒に遊ぶのが担任の仕事の大部分を占めます。いつものように子ども達と遊んでいたある日、年長組のA君と、遊んだ後の片付けをしていると、A君が私の方を見て、突然、「ママ、明日も一緒に遊ぼうね」と言ってきたのです。「えっ?」と思いA君の方を見ると、直ぐに目が合ったので、にこっと彼に微笑みかけました。すると、彼は顔を真っ赤にして走ってどこかへ行ってしまいました。大男の私を大好きな「ママ」と呼ぶほど、A君は私に心を許し、信頼してくれているのだなと感じたこの経験は「教師冥利に尽きる」ととても嬉しい瞬間でした。

担任を離れ十余年。現在、皆が「校長先生」と元気に声をかけてくれます。間違っても「ママ」と呼ばれることがないのは、当然なのかもしれないが、子ども達との距離が近かった『若かりし頃の頃』を思い出すと少し寂しい気もします。誰か「ママ」って呼んでくれないかな。

単P短信



緑あふれる校庭でのびのび育つ南の子

雀宮南小学校

学区が下野市石橋に隣接する本校は、宇都宮市の最南端に位置する学校です。昭和27年4月に河内郡雀宮村立南小学校として雀宮中学校の校舎の一部を借用しながら開校しました。創立30周年時には児童1,359名、教職員52名で学年5、6クラスという市内有数の大規模校でしたが、その後、徐々に児童数が減少し、創立72周年の現在は、児童311名、教職員27名で「笑顔いっぱい あいさついっぱい やる気あふれる南小」を目指しています。特色ある学校づくりの1つ「なかよし活動」では、いきいき班と呼ばれる縦割り班での異学年交流の充実を図っており、全校ウォークラリーやロング昼休みを利用した共遊「いきいきタイム」のほか、清掃や花壇整備などいきいき縦割り班での活動を行っています。

また、もともと中学校と併設であったため、ケヤキの巨木中心に様々な木々が生い茂る市内でも屈指の広い校庭が自慢で、休み時間には校庭いっぱいを使って伸び伸びと遊ぶ児童の姿が見られます。開校時から学校・PTA・地域が協力して整備を進めてきた本校では、これまでに自然林エリア「ちゅんちゅんガーデン」や中庭の「ちゅんちゅん池」などが地域の方のご尽力で作られ、児童が自然に親しむ憩いの場所となっています。南小の児童にいろいろな体験をさせたいというPTA・地域の願いは今も続いており、コロナ禍で中断されていたPTA主催のふれあい祭りが昨年度から、また、PTAと「おやじの会」共催の体育館での学校キャンプが今年度から復活しました。



単P短信



附属としての150年

宇大附属小学校

宇都宮大学共同教育学部附属学校園の一つである附属小学校は、松原地区にあります。同敷地内には附属幼稚園と附属中学校もあります。本校は各学年3クラスで、児童数は614人（令和6年8月現在）です。宇都宮市が学区となっているため、市内多方面からバスや電車を利用して登下校する児童が多くいます。児童は授業に主体的に取り組み、課題に向けた話し合いなどの活動を行っています。

1874年（明治7年）5月17日開校以来、研究校、教育実習校としての役割を果たしてきました。現在も、研究校、教育実習校の他、地域のモデル校、教員研修の場としての役割も果たすために、教育活動・研究に取り組んでいて、今年で150周年を迎えます。



宇都宮大学、附属幼稚園、附属中学校、附属特別支援学校とともに連携研究に取り組み始め、6年が経ちました。毎年6月には附属幼稚園、附属中学校と本校の

ため、ケヤキの巨木中心に様々な木々が生い茂る市内でも屈指の広い校庭が自慢で、休み時間には校庭いっぱいを使って伸び伸びと遊ぶ児童の姿が見られます。開校時から学校・PTA・地域が協力して整備を進めてきた本校では、これまでに自然林エリア「ちゅんちゅんガーデン」や中庭の「ちゅんちゅん池」などが地域の方のご尽力で作られ、児童が自然に親しむ憩いの場所となっています。南小の児童にいろいろな体験をさせたいというPTA・地域の願いは今も続いており、コロナ禍で中断されていたPTA主催のふれあい祭りが昨年度から、また、PTAと「おやじの会」共催の体育館での学校キャンプが今年度から復活しました。



広報紙コンクール審査会

3月4日(月)に宇都宮市教育センターにて「広報紙コンクール審査会」が行われ、各賞が決定しました。結果は次の通りです。

中学校の部



🏆 最優秀賞：姿川中

- ・優秀賞：一条中 宇大附属中
- ・会長特別賞：旭中

小学校の部



🏆 最優秀賞：西小

- ・優秀賞：中央小・城山西小 昭和小・雀宮東小
- ・会長特別賞：岡本小・宇大附属小

市P連ソフトボール大会

優勝は「横川東小」と「一条中」。おめでとうございます

大会1日目は、6月9日(日)、2日目は7月7日(日)猛暑の中、開催されました。今年度は小学校47校・中学校22校での参加となり、盛んに熱戦が繰り広げられました。たくさんの応援、ご参加いただきました選手の皆様、ありがとうございました。

優勝 一条中



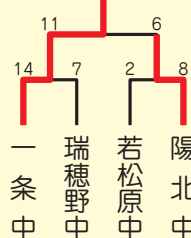
2連覇という最高の結果を残せ、関係者一同大変喜んでおります。また酷暑の中、保体部、広報部、先生方、選手の皆様ありがとうございました。来年は3連覇を目指し、また1年精進していきます。

優勝 横川東小



コロナ禍後のチーム再建に尽力した前監督が最終学年を迎え、優勝以外興味なし！という意気込みで臨んだ本大会で優勝を果たすことができ本当に最高の思い出になりました！

準優勝 一条中



準優勝 陽北中



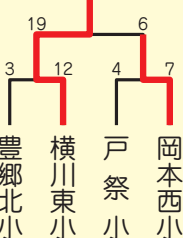
初のブロック優勝を経てから挑んだ2日目、選手、応援団一丸となって奮闘し、準優勝を勝ち取る事が出来ました。久しぶりの青春のような時間をありがとうございました。

準優勝 岡本西小



大会参加者は全員出場し、楽しむことを目的に活動してきました。結果、初めての準優勝という成績を残すことができました。応援ありがとうございました。

横川東小



大島	鈴木	齋藤	船橋	小島	岸本	松本	塩田	杉山	廣嶋	中嶋	五十嵐
律子	香子	美咲	洋菜	恵美	健一	寛子	紗子	市郎	忍	晶	子
事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局

編集後記

「PTA宇都宮第90号」は、いかがでしたか？各学校に特徴を生かしたオリジナルのキャラクターがたくさん存在していることを知ることができ、大変驚かされました。本号発行にあたり、ご尽力を賜りました皆様、御礼申し上げます。次号も皆様に楽しんでいただけるよう、新聞編集委員一同努めてまいります。一年間どうぞよろしくお願いたします。中島 忍

編集後記

事務局だより 《今後の事業予定》

10月8日(火)	・バレーボール大会要項説明会・抽選会	東生涯学習センター
11月8日(金)	・市P連講演会兼県P連子育てセミナー	市文化会館大ホール
11月24日(日)	・バレーボール大会第1日目	実行校
12月1日(日)	・バレーボール大会第2日目	上河内体育館等
12月4日(水)	・第3回常任理事会	市教育センター
令和7年 1月24日(金)	・PTA会長会	未定
3月3日(月)	・PTA宇都宮第91号発行	市教育センター
3月5日(水)	・広報紙コンクール審査会	市教育センター
	(募集期間 2月3日(月)～2月28日(金))	市教育センター
4月9日(水)	・令和6年度第4回常任理事会	市教育センター
4月16日(水)	・令和6年度第2回理事会	市教育センター

～市P連の活動はホームページでも紹介しています～